

## 国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	オークランド大学2022春季
-----	----------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	40,000 円	スーパーで色んなものを買いました。
図書費	0 円	
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	20,000 円	Wi-fi
現地通学費	6,500 円	(研修先まで 60~90 分)80ドル。バス運賃半額でした。
教養娯楽費	8,500 円	博物館など
被服費	9,000 円	寒かったため、購入
雑費	500 円	クリーム
その他	20,000 円	例:お土産
その他	50,000 円	例:ツアー、休日の観光
<b>合計</b>	<b>154,000 円</b>	

### 渡航準備について

<b>1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか</b>
なし
<b>2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか</b>
現金の用意方法:2万円分、換金所 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input checked="" type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート
<b>3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか</b>
KDDI の世界データ定額。1日3GB。
<b>4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか</b>
ウェットティッシュ(レストランなどおしぼりがない場所が多かったため) 虫よけや虫刺され用のクリーム(虫に刺されている友達が何人かいたため) サングラス・帽子・日焼け止め(日差しが強かったため)

### 現地情報

<b>1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例:研修の相談窓口、現地の友人等)</b>
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等: ) 特記事項:
<b>2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?</b>
ネットで治安の悪い場所を調べた。 基本的に日が沈む20時には家にいるようにした。荷物は常に身に着けるようにしていた。
<b>3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で</b>

使用できない時はカフェに行った。)

ホームステイ先の Wi-fi につながせてもらった。私の場合は問題なく使えたが、友達のなかには、自分の部屋では Wi-fi が繋がらないというような子もいた。

街では、基本的にネットは繋がるが、山のなかや Rangitoto 島など一部の所ではネットが繋がらなかった。

## 滞在形態関連

<b>1) 留学中の滞在先の種類</b>
<input type="checkbox"/> 寮・アパート <input checked="" type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル
<b>2) 部屋の形態</b>
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 人)
<b>3) 共有部分</b>
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
<b>5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)</b>
<p>老夫婦と犬1匹の家庭にホームステイをした。ホームステイを良いものにするには、信頼関係を築くことが大切だと思う。</p> <p>そのために、最初に洗濯、シャワー、食事などのルールをよく確認することが大事。ルールについてコミュニケーション不足があると、お互いに気持ちよく過ごすことができないと思い、なかなか英語が聞き取れず苦労したが、何度も聞き返したり、「Could you speak slowly?」とお願いしたりして、しっかりルールを理解するようにした。</p> <p>また、次の日のスケジュールやこれから何をやる予定なのかを積極的に伝えるといいと思う。その方が、ホストファミリーに心配をかけずに済み、ニュージーランドのおすすめの場所を教えてもらえるきっかけにもなる。</p>

## プログラム選択の参考となる点を記載してください

<b>1) 研修先での役立つと感じたプログラムや内容</b>
<p>1日2コマ、合計4時間の授業だった。</p> <p>特に1コマ目は、スピーキング重視でたくさん発言する機会があった。ある質問に対して2人か3人ペアで話し合い、その後先生が何人か指名して、話した内容をクラスに共有する形式だった。自分の考えを英語で表現するのが難しかったが、スピーキングの練習になった。</p>
<b>2) 課外プログラムについて</b>
<p>「Meet2chat」と休日のツアーがあった。</p> <p>前者は、希望者のみのスピーキングを練習できるクラス。伝言ゲームをするなどリラックスしながらスピーキングの練習ができた。</p> <p>後者は、日帰りツアーと1泊2日のツアーを週替わりで行っていて、水曜のお昼に予約をすると参加できる。</p>
<b>3) 滞在先・現地での生活に関すること</b>
<p>オークランドは、フレンドリーでおおらかな人が多いように感じた。通学のためバス停で待っていると「Good morning」と挨拶をしてくれたり、友達と写真を撮っていると、写真をとってあげるよと声をかけてくれたりした。</p> <p>学校は、8時15分から12時半まで授業があり、お店は、基本的に7時~8時オープンで15時や17時にはクローズしていた。その結果、朝方の生活になり、基本的に5時半に起き、10時半には寝ていた。</p>

## 留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

私は、異文化に触れてみたいと思い、この研修に参加した。結果として、日本、オークランドそれぞれの良さ・悪さを体感し、非常に良い経験をする事ができた。

日本では、電車に乗っても日本人だらけで、たまに海外からの観光客を見かける程度だが、オークランドでは、色んな人種の方が生活していて、バスに乗っていても、色んな言語が聞こえてくるのがとても新鮮だった。スーパーでも、日本・韓国・メキシコなど様々な国の調味料のコーナーがあり、どのショッピングモールのフードコートでも、お寿司屋さん、フィッシュアンドチップス、ハンバーガー、フォーなど、様々な国の料理が楽しめるようになっていた。そして、多くのお店でヴィーガン料理もだしていた。

また、オークランドでは、フレンドリーでおおらかな人が多いので、とても過ごしやすかった。バスが時間通りに来ない、レストランやカフェで注文してから30分以上かかるといったこともあったが、のんびりしながらニュージーランドの風景・自然を楽しむことができた。

私は、研修中、何度かバスの乗り換えやバスを降りるタイミングに困ったが、ドライバーやバス停で待っている人が親切に教えてくれてありがたかった。

私は、オークランドでの1か月を通して、日本、オークランドの良い点、悪い点を感じる事ができた。現代では、ネットを通じて世界にアクセスできる環境が整っているが、やはり自分自身が実際に行って肌で感じることは、自分にとって大きな影響を与えるものだ

と思う。私も参加する前から、コミュニケーションはとれるのか、治安は大丈夫か、など不安でいっぱいだった。そして、実際にオークランドに滞在中も、言葉の壁や文化の違いを感じ、難しいこともあったが、それ以上に良い経験をする事ができたと思っている。研修を終え、英語については、リスニングやスピーキングの実力不足を感じたので、その2つを強化していきたい。また、学校では韓国やサウジアラビア出身の生徒もいて、ニュージーランドに限らず、他の国の文化や言語についてより興味が湧いた。

# 国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

<b>研修名</b>	2022年度オークランド大学春季語学研修
------------	----------------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	26095 円	
図書費	0 円	
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	19040 円	
現地通学費	7725 円	(研修先まで50分)
教養娯楽費	64613 円	ツアー代
被服費	0 円	
雑費	0 円	
その他	21710 円	例:お土産
その他	0 円	例:
<b>合計</b>	<b>139183 円</b>	

## 渡航準備について

<b>1)ビザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか</b>
Nzeta はアプリで申請をすると承認まで時間がかかるが、ウェブサイトから申請する場合時間がかからない。
<b>2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか</b>
現金の用意方法: 空港であらかじめ両替した。 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート
<b>3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか</b>
海外でも日本で使用しているデータをそのまま使用できる仕組みがあったため、それを利用した。
<b>4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか</b>
パスポートや旅券をまとめてしまっておけるファイルのようなものは空港内でかなり使えると思う。

## 現地情報

<b>1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 研修の相談窓口、現地の友人等)</b>
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:   ) 特記事項:
<b>2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？</b>
危険地域の情報は収集していないが、バスに乗るときなどに常に自分の持ち物があるかどうか確認していた。また、人ごみを避けるよう行動していた。
<b>3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で</b>

使用できない時はカフェに行った。)

サイクロンが上陸したときにはしばしば家の Wi-Fi が切れることがあったが、それ以外では特に問題はなかった。

滞在形態関連	
1) 留学中の滞在先の種類	
<input type="checkbox"/> 寮・アパート <input checked="" type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル	
2) 部屋の形態	
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 人)	
3) 共有部分	
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
非常に虫が多いため、苦手な人には滞在が難しいかもしれない。 滞在先の家の鍵を無くしていた人がいたので、鍵の管理はしっかりしておいた方が良い	

プログラム選択の参考となる点を記載してください	
1) 研修先での役立つと感じたプログラムや内容	
Academic Writing、つまり学術的なエッセイを書く方法についての授業がライティングの能力向上に非常に役に立ったと感じた。また、会議で使われるフレーズなどを用いて行うミーティングの授業も面白く、ためになった。	
2) 課外プログラムについて	
オークランド大学の学生と話すことができるプログラムや、大学ツアー、美術館ツアーなどがあり、オークランドについて知る機会が設けられていた。	
3) 滞在先・現地での生活に関すること	
基本的に物価が高いため、スーパーで昼食を買うと安上がりで済む。水は水道水を水筒に入れるのがおすすめ。どこに行っても坂道が続いているので歩いての移動はかなり大変である。 AT Mobile というバスの乗換案内アプリが非常に役に立つ。	

### 留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

この語学研修プログラムを選択した理由は自分の英語力が英語圏でどれくらい通用するのかを知りたいと思ったからです。また、自分の中で日本の外に出ることに対して少し抵抗感があり、それを払拭したいという思いもありました。実際に NZ でホストファミリーと生活してみると、異文化は確かにあるものの日本に近い感覚を覚えました。さらに、現地の人々と会話を続けていくうちに完璧な文法はそこまで必要ではないということがわかり、話しかけるハードルも下がっていきました。そのこともあってか、安心して勉強に集中することができました。留学を経験したことがない人ほど海外での生活や英語での会話を恐れる傾向にあるのですが、そういう人こそぜひ留学に挑戦して、「意外となんとかなる」ということを知ってほしいです。

# 国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	オークランド大学春季
-----	------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	34400 円	昼食は平日ほぼ毎日外食、夕食は毎日家で食べていました。
図書費	0 円	教科書は大学から無償で借りられます。
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	48000 円	Wi-Fi
現地通学費	8400 円	(研修先まで バスで 60 分)
教養娯楽費	32560 円	大学のツアーや博物館など
被服費	0 円	
雑費	円	
その他	45000 円	例:お土産
その他	円	例:
合計	168360 円	

## 渡航準備について

<b>1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか</b>
特にありません。
<b>2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか</b>
現金の用意方法: 渡航前、レートが安い時に 1000 ドル分外貨両替しました。支払いが現金不可のお店もあったため、クレジットカードは必ず用意した方が良くと思います。 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input checked="" type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート
<b>3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか</b>
通信量無制限のコースで、ネットで申し込みました。
<b>4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか</b>
モバイルバッテリー(二つ)、複数の口を持つ変換アダプタ、カップラーメン、お味噌汁は持って行ってよかったです。また、洗濯が週に一回だったので、自分で手洗いた洗濯物を部屋に干せる、物干し竿も便利でした。気候的に虫が多いのですが、殺虫剤が高いので、持っていけばよかったですと思いました。

## 現地情報

<b>1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例:研修の相談窓口、現地の友人等)</b>
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等: ) 特記事項:
<b>2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?</b>
大学初日の授業やホストファミリーから情報収集しました。緊急連絡先は初日に確認してスマホに登録しました。パスポートなどの貴重品はスーツケースに入れて、鍵をかけておきました。犯罪には巻き込まれませんでした。
<b>3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。</b>

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

大学、家ともにインターネット接続はよかったです。Wi-Fi の場合、Wi-Fi のバッテリーが切れないように、Wi-Fi 用のモバイルバッテリーも用意しておくといいと思います。

滞在形態関連	
<b>1) 留学中の滞在先の種類</b>	
<input type="checkbox"/> 寮・アパート <input checked="" type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル	
<b>2) 部屋の形態</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数   人)	
<b>3) 共有部分</b>	
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン( <input type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	
<b>5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)</b>	
<p>ホストファミリーとは別の建物に住んでいたため、バス、トイレ、キッチン全て別でした。話したいときはホストファミリーの住む家に行き、一人でいたいときは自分の離れの家にいるという形で、過ごしやすかったです。ホストファミリーはとても温かいご家庭で、楽しい一か月を過ごせました。土日は観光地に連れて行っていただきました。毎週金曜日は家族全員で夕食やお菓子を食べながら、映画鑑賞をしました。家族構成は、母、父、娘2人(5 歳、7 歳)で、娘さんとよく一緒に遊びました。お子さんがいる家庭にホームステイする場合は、知育菓子や色鉛筆、ペンなどの一緒に遊べるものもお土産に持っていきいと思います。</p>	

プログラム選択の参考となる点を記載してください	
<b>1) 研修先での役立つと感じたプログラムや内容</b>	
<p>1 オークランド大学の ELA という別校舎で英語を学べます。春休み期間だったので、日本人がとても多く、クラスの半分以上が日本人でした。他には中国、韓国、タイから来た学生さんがいました。授業は全て英語で行われるため、リスニングやスピーキングの練習になります。</p>	
<b>2) 課外プログラムについて</b>	
<p>毎週末にツアーがあり、大学を通して申し込みできます。私は友人と一緒に、ワイトモ洞窟とキウイハウスに行けるツアーに参加しました。ワイトモ洞窟は土ポタルの光が幻想的で、キウイハウスではキウイに会うことができました。このツアーは日帰り、値段は190ドルでした。自分たちだけではいけない遠い観光スポットに連れて行ってもらえるのでおすすめです。</p>	
<b>3) 滞在先・現地での生活に関すること</b>	
<p>移動はほぼバスでした。バス・電車に乗るには、ATHOP カードというカードが必要で、日本でいうパスモやスイカのようなものです。ATHOP カードがチャージされていないとバスに乗ることができないので、カード残金には余裕を持たせていた方が良いでしょう。ATMobile というアプリをダウンロードすれば、スマホで目的地までの行き方を調べられたり、クレジットカードを用いて ATHOP カードをチャージできたりするのでお勧めです。</p> <p>最初の 4 回の授業はハリケーンの影響でオンラインでした。もしもに備えてオンラインで授業が受けられる準備をなるべく早くした方がいと思います。ハリケーンが来たときは収まるまで外出できません。</p> <p>ネット通販を 3 回利用したのですが、注文してから 2~3 日で届きました。スーパーが遠い、時間がないなどで買い出しに行けない方は利用してみるといいと思います。現地の住所が必要なので、注文する前にホストファミリーに通販で注文してよいか確認が必要です。</p>	

### 留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200 字以上)

この研修先を選んだ理由は、多くの国の人が暮らし、都市と自然が共存しているニュージーランドに行ってみたかったからです。オークランドはニュージーランド最大の都市で、本当に沢山の国出身の人が暮らしています。私のホストマザーはスコットランド出身、ファザーはフィジー出身で、食事、音楽、暮らしなどさまざまな文化を体感することができました。

また、ニュージーランドは楽しい、かつ勉強になる観光スポットが沢山あります！ワイトモ洞窟やワイヘケ島のようにニュージーランドの自然を楽しめる観光地や、博物館や美術館のようなニュージーランドの文化や歴史を学べる場所がお勧めです。平日の放課後はほぼ毎日友人と出掛け、週末はホストファミリーや友人と少し遠出し、行きたかった場所全て回り切ることができました。

この研修では、色々な人とコミュニケーションをとり、よく学び、よく遊ぶことのできる経験ができると思います！



## 国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	オークランド大学 2022 春季
-----	------------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	40000 円	
図書費	0 円	
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	5000 円	
現地通学費	7000 円	(研修先まで 40分)
教養娯楽費	30000 円	
被服費	0 円	
雑費	0 円	
その他	5000 円	例:お土産
その他	円	例:
<b>合計</b>	<b>87000 円</b>	

### 渡航準備について

<b>1)ビザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか</b>
特になし
<b>2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか</b>
現金の用意方法: ネットで購入 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート
<b>3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか</b>
現地で SIM カードを購入。
<b>4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか</b>
ワクチンを三回打ってから留学に行くこと。

### 現地情報

<b>1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 研修の相談窓口、現地の友人等)</b>
<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等: ホストファミリー ) 特記事項:
<b>2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？ その際どのように対処しましたか？</b>
事前にホストファミリーに教えてもらったり、前からオークランドに住んでいるクラスの友達に聞いたりした。現金をたくさん持ち歩かないようにしたり、携帯や財布はリュックには入れずに肩掛けバッグに入れた。 実際、犯罪に巻き込まれたことはなかった。
<b>3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で</b>

使用できない時はカフェに行った。)

学校の Wi-Fi をよく使っていたが、たまにつながらないことがあった。思ったより外のフリーWi-Fi は少なかったので、あまり使えなかった。

滞在形態関連	
<b>1) 留学中の滞在先の種類</b>	
<input type="checkbox"/> 寮・アパート <input checked="" type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル	
<b>2) 部屋の形態</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数   人)	
<b>3) 共有部分</b>	
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	
<b>5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)</b>	
ホストファミリーに会う前にメールでやり取りをして、先にハウスルールを聞いておくとよいと思う。	

プログラム選択の参考となる点を記載してください	
<b>1) 研修先での役立つと感じたプログラムや内容</b>	
英語の授業で、スピーキング練習をたくさんしたりプレゼンをたくさんすること。	
<b>2) 課外プログラムについて</b>	
授業終わりに大学近くの美術館や博物館に行って説明を実際に聞きながらまわるプログラム。	
<b>3) 滞在先・現地での生活に関すること</b>	
治安がほかの国に比べてとてもよい。	

### 留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

はじめての留学だったので治安がよいところがいいと思い、オークランドを選択した。ニュージーランドでは水がとても貴重なためシャワーの時間が短く洗濯する回数も少ないと事前に聞いていたが、わたしの家庭はそこまで厳しくなかった。しかしそれは家庭によって差があると思うので、事前にホストファミリーに聞いておくべきだと思う。授業は大半が日本人だったが、ずっと英語ではなしたり英語をもっと学びたいと思う人の集まりだったのでとても刺激になった。週末はホストファミリーに観光地に連れて行ってもらったり、友達と遊びに行ったりしてとても楽しめた。治安がとてもよく、みんな温厚な人でストレスフリーな感じでとても居心地がよかった。ただ、とても物価が高いのでお昼ご飯はコンビニに行くなどすると制限できると思う。今回の留学で、たくさんの新しいことを学んで視野が広がりととても楽しく価値あるものとなったので、また別の国にも行ってみたいと思った。

# 国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	オークランド大学派遣型研修
-----	---------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	43800 円	物価が高く、アイスをかなり買ってしまったのでたくさんお金を使いました
図書費	0 円	ELA の中で本を借りることができます
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	16000 円	大学側から推奨された SIM カード
現地通学費	7600 円	(研修先まで 40分)
教養娯楽費	43000 円	Rotorua & Taupo ツアー(一泊二日)、マオリショー
被服費	4000 円	短パン
雑費	6000 円	リュック
その他	70000 円	例:お土産
その他	3000 円	例:交通費
合計	140800 円	

## 渡航準備について

1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか  
なし

2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか  
現金の用意方法:事前にトラベックスを使って両替しました  
その他用意したもの:  クレジットカード  デビットカード・キャッシュパスポート

3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか  
大学側が推奨した SIM カードを購入しました。

4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか  
準備してよかったもの→服にも使えるルームミスト、ドライヤー、ヘアアイロン、スリッパ、ハンドバック  
準備したらよかったもの→水着、長袖の服、パソコンのマウス

## 現地情報

1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。  
(例:研修の相談窓口、現地の友人等)  
 なし  あり(問題の内容や相談した人等: )  
特記事項:

2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?  
夜は外に出ないようにする。自分の持ち物は絶対離さないでおく。  
犯罪には巻き込まれなかったです。

3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。  
(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で

使用できない時はカフェに行った。)

問題はほとんどありませんでしたが、二度だけ原因不明に携帯が全く繋がらなかったことがありました。だが短時間の不具合だったので助かりました。

## 滞在形態関連

<b>1) 留学中の滞在先の種類</b>
<input type="checkbox"/> 寮・アパート <input checked="" type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル
<b>2) 部屋の形態</b>
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数   人)
<b>3) 共有部分</b>
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可)
<b>5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)</b>
私のホストファミリーは、あまり話しかけてこなかったり、休日どこかに誘って来たりしてくれたりするなどのことをしない家庭で、思い描いていたホストファミリー像とは正直かなり異なっていました。ですが自分から話しかけていくことで少しは仲良くなれました。アドバイスとしては、自分から声をかけること、他の友達のホストファミリーと比べないこと、この留学生活はホストファミリーとの生活だけではないということを忘れないことだと思います。

## プログラム選択の参考となる点を記載してください

<b>1) 研修先での役立つと感じたプログラムや内容</b>
・授業 ただ単に先生の話聞いて学ぶだけでなく、みんなの前で英語で発表したりするなどのレクリエーションは皆と仲良くなる機会を作り、英語をアウトプットできていたのでとてもいいなと感じました。
<b>2) 課外プログラムについて</b>
・学校側がセッティングしてくれる放課後のプログラム(無料)とツアー(有料) 先生が用意する記入シートに名前を記入すれば、無料で美術館に行けたり、サッカー観戦できたり、大学ツアーに参加することが出来ました。また自分で予約しなくてもお金を払い、記入シートに名前を記入すれば休日に有名な観光地に安く行くことができました。 両者ともとても楽しく、いい思い出となったので参加してよかったです。
<b>3) 滞在先・現地での生活に関すること</b>
気候がとても良かった。夏なのに全然暑くなかったので過ごしやすかった。

### 留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

私がニュージーランドを選んだ理由は、他の国と比べると治安が良く、研修費も安く、気候がいいと聞いていたからです。実際にニュージーランドにホームステイをしてみて、本当に来てよかったなと感じました。その理由は三つあります。一つ目は、授業形態です。ただ単に先生の話聞くだけでなく、私たち生徒が主体となる授業が多かったのでクラスメイトの子ともすぐ仲良くなれ、授業だけでも毎日楽しく、ためになっているなと感じることができました。二つ目は新たな出会いができたことです。様々な国、地域の人がニュージーランドに来ていて、友達になることができました。その子たちに会っただけでもニュージーランドに来てよかったなと感じました。私は他国の友達だとタイ人のクラスメイトの子と友達になることができました。私が日本語を教え、その友達はタイ語を教えるなど国籍が違っても仲良くすることが出来て、より英語の勉強を頑張りたいと思える理由が出来ました。三つ目は、環境です。見るもの全てが日本と違います。交通機関、食、人、景色、気候など日本とは違う環境で過ごせたので、このニュージーランドという国にいただけでも毎日発見があってとても楽しかったです。

# 国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

<b>研修名</b>	オークランド大学 2022 春季
------------	------------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	22,824 円	
図書費	0 円	
学用品費	1000 円	
携帯・インターネット費	4,500 円	
現地通学費	6,417 円	(研修先まで 60 分)
教養娯楽費	44,910 円	
被服費	12,425 円	
雑費	円	
その他	18,729 円	例:お土産
その他	円	例:
<b>合計</b>	<b>110,805 円</b>	

## 渡航準備について

<b>1)ビザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか</b>
特になし
<b>2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか</b>
現金の用意方法:30000 円日本で両替して、20000 円を現地で両替した その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート
<b>3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか</b>
e-sim カードをアプリで購入した 大学とホームステイ先にいるときは Wi-Fi を使用していた
<b>4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか</b>
準備して行って助かったもの 爪切り、サングラス、帽子、タオル、スリッパ、ハサミ、 準備したほうがよかったもの 除菌シート、水筒、割り箸、

## 現地情報

<b>1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例:研修の相談窓口、現地の友人等)</b>
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等: ) 特記事項:
<b>2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?</b>
初回の授業で先生が Google マップを用いて大学の周りの地理について教えてくださいその時危険地域情報を収集し、その通りを通るときはなるべく一人で通らない様にした。また常に自分の周りに気を配る様にしていた。また細い道や人通りが少ない道はあまり通らない様に意識していた。
<b>3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で</b>

使用できない時はカフェに行った。)

大学もホームステイ先もインターネット接続が悪いことはなく特に不自由に感じることもなくインターネットを使用することができた。

## 滞在形態関連

<b>1) 留学中の滞在先の種類</b>
<input type="checkbox"/> 寮・アパート <input checked="" type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル
<b>2) 部屋の形態</b>
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数   人)
<b>3) 共有部分</b>
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可)
<b>5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)</b>
最初の 1 週間は日本と異なる海外での生活に慣れることだけで精一杯になり一ヶ月もここで暮らしていける自信がなく精神的に辛く感じる事が多々あった。特に私のホストファミリーはフィリピンからの移民であり時々フィリピン語のみで会話していることがあり何を言っているのか全く理解することができずさらに不安に感じる事があった。しかしまず初めにその家庭のルール・生活リズムを把握することで徐々に現地での生活に慣れていき最終的には離れるのがとても寂しくなるほど一緒に楽しく一ヶ月も過ごすことができる貴重な体験ができた。私の場合は家のルール・生活リズムを把握することに加えて子供達と仲良くなることでより緊張感をほぐしていったと思う。最初のうちは慣れない環境で生活することに不安に必ずなると思うが時間が経てばその環境にも慣れてくるし心配しすぎることはないと思った。

## プログラム選択の参考となる点を記載してください

<b>1) 研修先での役立つと感じたプログラムや内容</b>
週に一回行われるフィールドワークは実際に現地の料理を食べに行けたり、ショッピングモールを回りながら現地の商品の特徴や商品の価格を実際に自分で感じる事ができこのフィールドワークを通じて現地の文化に触れることができ自分にとって刺激的な体験であったと思う。
<b>2) 課外プログラムについて</b>
ELA では毎週水曜日のお昼にやってくるおじさんが紹介するツアーに申し込んで参加することができる。このツアーは他の旅行会社のツアーに比べて費用が安い。私は Hobbiton 村に行くことのできるツアーに申し込んだ。ツアーガイドのおじさんはとても親切で愉快な人であり移動中もとても楽しく、さらに自分たちだけでは行きづらい場所にもいけることができこのツアーに申し込んで良かったと思う。
<b>3) 滞在先・現地での生活に関する事</b>
ニュージーランドは治安が比較的良好、親切な人がたくさん居てとても生活しやすかった。また日本の食品を売っているお店がたくさんあり日本のものが食べたくなくても食べることができる環境であったので初めて海外で生活するには最適な環境であったと思う。

### 留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200 字以上)

私は自然が豊かで治安が良いという理由でニュージーランドに留学することを決めた。そして想像していた通りニュージーランドの景色はとても綺麗で治安も良く特に大きなトラブルに巻き込まれることもなく一ヶ月の留学を終えることができた。私が留学したオークランドという街はたくさんのお店があり栄えている場所であったが少し歩けば港や羊がたくさんいる公園など自然豊かな場所へ行くこともできまさに都市と自然が融合している素敵な街でありとても生活しやすかった。またニュージーランドの人々はとても親切でありわからないことがあるとき何度か街の人々に尋ねたが毎回親切に教えてくれた。一度パレードで道路が封鎖されてしまいバスがイレギュラーな運行になっていて困っていた時にも同じバス停にいた人たちが声をかけてくださり代わりのバス停まで一緒に行ってくれたこともあった。また交通の便も私の乗っていたバスは何度か知らぬ間にキャンセルになっていたことはあったが、本数が多くほとんど時間通りに走っていたのであまり困ることもなかった。これらの点から私は今回が初めての留学だったがニュージーランドに行くと本当に良かったと実感しているしこれから初めて留学に行く人たちにニュージーランドをお勧めしたいと思う。

## 国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	オークランド大学 2022 春季
-----	------------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	25000 円	
図書費	0 円	
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	4620 円	アプリで 31 日間 10 ギガ
現地通学費	5000 円	(研修先まで 約 50 分)
教養娯楽費	61000 円	観光
被服費	0 円	
雑費	0 円	
その他	28000 円	例:お土産
その他	円	例:
<b>合計</b>	<b>123620 円</b>	

### 渡航準備について

<b>1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか</b>
なし
<b>2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか</b>
現金の用意方法: 行きの成田空港で両替 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート
<b>3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか</b>
Trifa というアプリ
<b>4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか</b>
準備して行ってよかったものは、ドライヤー、除菌シート、帽子、水着。 準備したほうが良かったものは、厚手の上着(朝と夜はかなり冷えた)、日本食(現地でも食べられるが高いし少し違う)。

### 現地情報

<b>1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例:研修の相談窓口、現地の友人等)</b>
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:   ) 特記事項:
<b>2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?</b>
特に何も対策しなかったが犯罪に巻き込まれることはなかった。
<b>3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で</b>

使用できない時はカフェに行った。)

学校でも家でも基本的に Wi-Fi が使えた。家で 3 日ほど Wi-Fi が壊れたときもあったが、データ通信を使ったので問題はなかった。

## 滞在形態関連

1) 留学中の滞在先の種類

寮・アパート  ホームステイ  ホテル

2) 部屋の形態

個室  相部屋(同居人数 人)

3) 共有部分

バス  トイレ  キッチン( 自炊可  自炊不可)

5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

私は半地下のような部屋をすべて1人で使わせてもらったので、私だけのトイレ、シャワールーム、洗面台などがあって部屋も広々としていてとてもよかった。ハンガーを持って行ったがホストファミリーがすでにたくさん用意してくれていたの、家の情報はあらかじめメールで聞いておくべきだったと思った。

## プログラム選択の参考となる点を記載してください

1) 研修先での役立つと感じたプログラムや内容

授業では毎回テーマに沿った語彙を学ぶことができた。また、似たような単語の発音の違いを知ることができたのも有意義であった。さらにディスカッションなどのスピーキングの機会がたくさんあり、これは日本ではなかなか体験できないと感じた。

2) 課外プログラムについて

学校見学、アートギャラリーツアーなどが無料で、観光地ツアーがおそらく普通より安めで適宜開催されていた。私はホビット村のツアーに参加し、楽しかった。

3) 滞在先・現地での生活に関すること

ニュージーランドは治安が良く、人も優しく、自然豊かでもとても良いところであった。ご飯も美味しく、日本食も食べようと思えば食べられたので苦しくなかった。強いて言えば大変だったことは、湯船が使えなかったことと虫が多かったことくらい。

### 留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

私は海外に行くのが今回初めてであったため、飛行機の乗り継ぎが必要なく治安の良さそうなニュージーランドを選んだ。行く前は食事のことや家族と離れること、ホストファミリーとの暮らしなど不安が大きかった。実際サイクロンの影響で、最初の 2 日間ほどはオンライン授業であったし観光も制限されてしまっ大変なこともあった。しかしホストファミリーや町の人々は私にとっても優しく接してくれたし、最後にはもう日本に帰りたくないと思ってしまうほど楽しかった。

学校のクラスメイトはほとんど日本人であることに加え、放課後や休日はどうしても同じ大学の日本人の友達と過ごしてしまうと思う。授業内では英語を使うものの、そうするとせっかく英語を学びに行ったのに日本語ばかり話してしまうことになりかねないので、ホストファミリーとの時間を大切にすべきだと強く感じた。私自身は休日のどちらかはホストファミリーと出かけ、できるだけコミュニケーションをとるようにした。



# 国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

<b>研修名</b>	2022年度春季オークランド大学派遣型研修
------------	-----------------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	25000 円	
図書費	0 円	
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	10000 円	
現地通学費	12000 円	(研修先まで 50分)
教養娯楽費	45000 円	
被服費	6000 円	
雑費	30000 円	
その他	0 円	例:
その他	0 円	例:
<b>合計</b>	<b>128000 円</b>	

## 渡航準備について

<b>1)ビザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか</b>
アプリを使って簡単にビザを申し込みすることができました。
<b>2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか</b>
現金の用意方法: 空港の両替所で 30000 円両替しました。 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input checked="" type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート
<b>3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか</b>
trifa という e-sim を使いました。アプリをダウンロードして説明に沿って設定していけばよいのでとても楽でした。価格も他の SIM カードに比べたらお得です。また、e-SIM は SIM カードをセットしたり外したりする必要がありません。残りのギガ残量をアプリで確認することもできます。追加購入も簡単にできます。また通信速度も速く trifa にしてよかったなと思いました。 ただし欠点としては現地の電話番号を取得できないことです。
<b>4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか</b>
水着、ドライヤー、除菌シート、ビーチサンダル以外のサンダル、日焼け止め、帽子、バックご飯、ビニール袋、上着

## 現地情報

<b>1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例:研修の相談窓口、現地の友人等)</b>
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等: ) 特記事項:
<b>2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?</b>
少し席を離れるときでも、荷物は必ず持ち歩くようにしました。チャック付きのトートバッグで出かけるときはチャックを閉めました。日本では電車で寝てしまうことが多いけれど、現地で利用したバスでは寝ないようにしました。
<b>3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。</b>

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

ホストファミリーの家は WIFI の接続が悪く私の部屋は使用不可能でした。

## 滞在形態関連

<b>1) 留学中の滞在先の種類</b>
<input type="checkbox"/> 寮・アパート <input checked="" type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル
<b>2) 部屋の形態</b>
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数   人)
<b>3) 共有部分</b>
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
<b>5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)</b>
初めての海外、ホームステイ経験だったので最初は緊張しました。ホームステイ先に着いて2, 3日は自分の部屋が安心するので長くいることが多かったです。しかしながらせっかくの留学なのに自分の部屋には何も変わらないと思い、なるべくリビングに居ることを心がけました。ファミリーはとても優しく話しかけてくれました。日本のことについて聞かれることも多かったので予習しておくことが会話が弾むと思います。また、積極的に家事の手伝いをしました。家事を一緒にすることで会話のきっかけにもなります。初日にシャワー時間についてのルールを伝えられたので10分でシャワーを終えられるようにしました。

## プログラム選択の参考となる点を記載してください

<b>1) 研修先での役立つと感じたプログラムや内容</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・留学前にオンラインテストがありクラスが決められる。そのため自分の実力にあった授業を受けることができる。</li> <li>・毎週英語でプレゼンをする機会があるので自信がついた。</li> <li>・最終日の二日前にテストがあり、スピーキングテストでは一人一人フィードバックやアドバイスをもらうことができる。</li> </ul>
<b>2) 課外プログラムについて</b>
毎週水曜日にツアーを主催する男性が学校に来る。そこで申し込みればツアーに参加することができる。無料で参加できるアクティビティもあった。(放課後にオークランド大学キャンパスツアー、市内の美術館見学など)
<b>3) 滞在先・現地での生活に関すること</b>
・ニュージーランドの人々は優しくおおらかな人が多くとても居心地がよかった。バスに乗る初日乗り換え場所が分からなかったが運転手がわざわざバスから降りて教えてくれた。

### 留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

<p>私は自然が豊かで、人々が優しくという理由でオークランドを選びました。実際オークランドは都市の中にも多くの自然がある場所とても過ごしやすかったです。また、ごみが落ちていることはありませんでした。そのおかげで毎日とても良い気持ちで通学できました。また人々は優しくフレンドリーです。初めての海外留学、ホームステイで最初は心配だったけれどファミリーや現地で会った人々が笑顔で話してくれたおかげで楽しく留学を終えることができました。</p> <p>ホストファミリーとは一緒にビーチにピクニックに行ったり海で泳いだり、ショッピングに行ったりしました。たまにファミリーの友達や親せきが来るときもあり、たくさんの人と関わることができてよかったです。学校ではたくさんの新しい友達ができました。中国人の友達とは一緒に中華を食べに行きました。ほかにもたくさん楽しいことがあってどれも留学をしなればできなかったことだと思います。</p> <p>今日本に帰ってきて本当に留学してよかったなと感じています。もし留学するか悩んでいたらぜひ勇気を出して参加してみてください。</p>
--

# 国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	オークランド大学 2022 春季
-----	------------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	50,000 円	ほとんど毎日外食していた。
図書費	0 円	
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	7,000 円	
現地通学費	8,000 円	(研修先まで 35 分)
教養娯楽費	30,000 円	
被服費	10,000 円	
雑費	20,000 円	
その他	0 円	例:
その他	0 円	例:
合計	125,000 円	

## 渡航準備について

<b>1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか</b>
特になし
<b>2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか</b>
現金の用意方法: その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート
<b>3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか</b>
ネットで1ヶ月用の sim を購入したが現地の電話番号がついていなかったため現地で買いなおした。日本と同様にネットを使用したいのであれば9GB 以上は必須かと思う。eSIM は便利そうだった。
<b>4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか</b>
トラベル用のお風呂セット一式は分量がぴったりでよかった。万が一の薬も役に立った。耳かきとドライヤーがあればよかったと思う。

## 現地情報

<b>1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例:研修の相談窓口、現地の友人等)</b>
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:   ) 特記事項:
<b>2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？</b>
YouTube で海外研修に関する情報を取得した。カバンは自身から離さないように気を付けた。盗難などにはあわなかった。
<b>3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で</b>

使用できない時はカフェに行った。)
私が訪れた地域で圏外になることは一度もなかった。特に不満はない。

滞在形態関連
<b>1) 留学中の滞在先の種類</b>
<input type="checkbox"/> 寮・アパート <input checked="" type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル
<b>2) 部屋の形態</b>
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 人)
<b>3) 共有部分</b>
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
<b>5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人へのためのアドバイス)</b>
周りの友達に聞いても悪いホームステイ先に当たることは極めて少なそうである。そこまでホームステイに対して緊張する必要はないように思える。

プログラム選択の参考となる点を記載してください
<b>1) 研修先での役立つと感じたプログラムや内容</b>
特になし
<b>2) 課外プログラムについて</b>
一度くらいは学校主催のプログラムに参加してみるべきだと思う。自分が行きたいと思ったら機会を逃さないようにした方がよい。
<b>3) 滞在先・現地での生活に関すること</b>
わからないことがあったら、すぐに聞いた方がよい。話しかけることも大切だと思うが、現地の人との会話の中でリアクションを多少オーバーにすることの方が仲良くなる上で重要であるように感じた。

### 留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

私は英語が得意ではなく、あまり留学に積極的ではなかったのですが、親の勧めと友達に参加するというのが重なり参加を決めました。私のように理由が明確でない人は少ないように見えますが、参加してしまえばみんな同じだと思います。結果として私は一ヶ月の間、英語圏に留学したという事実と、少しの友達と積極性を手に入れました。現地の学校では日本と違いグループワークが大部分を占めています。時期的に日本人が多いこともあり、教室ではよく日本語が飛び交っていました。しかし私は観光ではなく留学に来ていることを念頭に置いて日本人のみのグループであっても、英語で話すことを意識していました。そうすることで他の国から来たクラスメートと話しやすくなるように感じました。英語圏以外の異文化交流が出来ることも留学の醍醐味だと思います。英語以外の言語(特にアジア圏の言語)を多少学んでいくと、より外国の人と仲良くなれると思います。これから留学に行こうと考えている人にはぜひチャレンジしてみてほしいと思います。
---

# 国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	オークランド大学
-----	----------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	30000 円	外食は1食平均 2000 円前後
図書費	3000 円	地球の歩き方(日本で購入)
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	5000 円	e-SIM 購入, 電話不可能
現地通学費	10000 円	(研修先までバスで 60 分)
教養娯楽費	30000 円	週末観光代
被服費	0 円	
雑費	10000 円	お土産, 等
その他	0 円	例:
その他	0 円	例:
合計	88000 円	

渡航準備について

- 1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか  
特にありません。
- 2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか  
現金の用意方法: 成田空港で 30000 円分両替しました。  
その他用意したもの:  クレジットカード    デビットカード・キャッシュパスポート
- 3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか  
e-SIM を購入しました。電話は不可能です。
- 4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか  
・良かったもの: 地球の歩き方, 除菌シート, 子供と一緒に遊べるもの(塗り絵, けん玉, ヨーヨー, 折り紙, 筆ペン), ビタミン剤, 上着, 綿棒, 英語以外の目的  
・準備した方が良かったもの: 電話番号(アプリの電話番号認証が必要な時に不便), 英語の学力

現地情報

- 1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。  
(例: 研修の相談窓口、現地の友人等)  
 なし    あり (問題の内容や相談した人等:   )  
特記事項:
- 2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?  
リュック用の南京錠を用意しました。  
ニュージーランドの治安はとても良く、盗難等の被害は無かったです。
- 3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。  
(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で

使用できない時はカフェに行った。)
ホームステイ先, 学校の Wi-Fi はとても良好です。 外出先の e-SIM 使用時も接続は良好で, インターネット環境には不便な点はなかったです。

滞在形態関連
<b>1) 留学中の滞在先の種類</b>
<input type="checkbox"/> 寮・アパート <input checked="" type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル
<b>2) 部屋の形態</b>
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 人)
<b>3) 共有部分</b>
<input type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
<b>5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)</b>
家族と仲良くなる!! 本当に大切だと思います。 私はパンとシリアルを日本でも普段から食べているため抵抗がありませんでしたが, 慣れていないと思う人は, 留学が決まってから朝食などに少しづつ取り入れていくと良いと思います! また, 親子丼をホストファミリーに振舞った時は, 本当に喜んでもらえました。日本食と一緒に食べたり, お土産のもなかや緑茶などを一緒に食べた時はとても会話が弾みました。

プログラム選択の参考となる点を記載してください
<b>1) 研修先での役立つと感じたプログラムや内容</b>
普通の授業がとても役に立ちます。 その日にホームステイ先に帰って, すぐ使えるイディオムや文法, 言い回しを覚えてもらっていました。
<b>2) 課外プログラムについて</b>
ごめんなさい, あまり課外プログラムには参加していませんでした。 最終日前日にオークランド大学主催の, 明治大学の学生だけが招待された, 高級レストランのランチbuffetのプログラムはとても有意義だったのを覚えています。
<b>3) 滞在先・現地での生活に関すること</b>
どうしても物価は高く感じてしまいます。 ただ現地の料理は, 現地でしか食べることができないため割り切れるように出発前から予算を考えておくと, お金のことを考えずに済み, 精神的にもかなり楽かなと感じました。

## 留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

<p>私がニュージーランドを研修先を選んだ理由は, 南半球の国に行ってみたく気持ちが大きかったためです。私の研修時期は春休みだったので, ニュージーランドは夏であるということに惹かれて選びました。またサーフィンが大好きなので, ビーチが有名な国に行ってみたく思い選ばさせていただきました。なにか英語以外の目的を持っていると, くじけそうな時も前を向けると思います。</p> <p>私はホームステイ先に子供やペットがいてくれて本当に助かったなと感じています。放課後も毎日充実していて, ホームシックにならなかったのは彼らのおかげです。もしホームステイという宿泊形態でしたら, ホームステイ先の家族と土日を一緒に過ごす, 文化や習慣も学ぶことができとても有意義に感じました。もし余裕がありそうなら, ゲストハウスなどに外泊したり, ヒッチハイクをすると, よりその国の文化を知ることができ現地の友人も作りやすかったです。</p> <p>外国人や他大学, 明治大学の学年専攻の異なる友人と会い, 友人に大変恵まれた幸せな一か月を送ることができました。私は四年生で初の留学経験でしたが, 本当に参加してよかったなと感じています。留学に早い遅いは無いので, 皆さんもぜひ参加してみてください!!</p>
--

# 国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

<b>研修名</b>	2022 年度春季海外語学研修オークランド大学
------------	-------------------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	50688 円	
図書費	0 円	教科書や資料が配られたり、パソコンを用いての教材の閲覧ができた。
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	21120 円	
現地通学費	8781 円	(研修先まで バスで約 40 分)
教養娯楽費	67578 円	ツアー料金や娯楽施設使用料など
被服費	0 円	既に持っていた服を使ったため新たに購入しなかった。
雑費	3646 円	シャンプーやティッシュなどの日用品
その他	10746 円	例:お土産代
その他	円	例:
<b>合計</b>	<b>162559 円</b>	

## 渡航準備について

<b>1)ビザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか</b>
国内での大学ガイダンスで丁寧に申し込みのやり方を教えてくれたので申し込み時に困ったことはなかった。
<b>2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか</b>
現金の用意方法: 渡航前に銀行で3万円を換金した。 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input checked="" type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート
<b>3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか</b>
自分は国内でドコモを使用していてドコモの海外利用プランというものがあり、国内で契約している使用量を海外でも使用することができるというプランを利用した。1ヶ月で15ギガくらいあれば十分足りると感じた。またホームステイ先や研修先にWi-Fiがあったので通信手段に困ることはなかった。
<b>4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか</b>
水筒(研修先にウォーターサーバーがある為飲み物代を節約できる。) ファブリーズ(ニュージーランドでは洗濯があまりできないのであると便利だなと感じた。) 上着や長袖の衣服(日中と夜の寒暖差が激しかったり、エアコンが効きすぎという状況が多かったので多めに持っていくほうがいい。)

## 現地情報

<b>1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例:研修の相談窓口、現地の友人等)</b>
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等: ) 特記事項:
<b>2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?</b>
ホストファミリーにあまり行かないほうがいい場所や時間帯などを教えてもらったり、事前にインターネットなどで情報を収集したりした。
<b>3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で</b>

使用できない時はカフェに行った。)

特に問題はなく、研修先やホームステイ先の Wi-Fi も問題なく接続できた。

## 滞在形態関連

<b>1) 留学中の滞在先の種類</b>
<input type="checkbox"/> 寮・アパート <input checked="" type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル
<b>2) 部屋の形態</b>
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数   人)
<b>3) 共有部分</b>
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
<b>5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)</b>
自分のホームステイ先は部屋も広くて心地よく生活することができた。シャワーも毎日浴びることができ時間制限もとくにはなかった。洗濯も週に二回やってくれたため着ていく衣服が足りなくなるということはない。ただ友達のホームステイ先は週に 1 回しか洗濯しないと聞いた所も多いので注意が必要。ご飯は朝はシリアルなどを自分で食べる、夜は基本的にワンプレートの料理だった。

## プログラム選択の参考となる点を記載してください

<b>1) 研修先での役立つと感じたプログラムや内容</b>
Meet2chat →現地のオークランド大学に通っている学生と 30 分ほどオンラインか対面で話すことができ、現地の人の価値観をしれたり、英語を用いての対話の練習ができてよかった。
<b>2) 課外プログラムについて</b>
ワイトモ洞窟のツアーでは説明を英語で聞くことができたり、土ボタルが光っている美しい洞窟の中を船に乗って進むという体験ができてとても良かった。
<b>3) 滞在先・現地での生活に関すること</b>
現地では国内では考えてもいなかったトラブルが起きたりするので気をつけてください。例えば自分はホームステイ先のカギをなくしてしまった。ホストファミリーに自分の不注意によって起きてしまったということや謝罪の気持ちを伝え許してもらった。日々のコミュニケーションで信頼関係を築いていたので許してもらえたが、ほかのホームステイ先だったらどうなっていたかはわからないので貴重品の管理には本当に気を付けてください。

### 留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200 字以上)

私がまず留学をしようと思った理由は、海外に行ってみて日本とどう違うのかが知りたいということや、自分の英語力で現地で生活することができるのか試してみたいという思いがあったからです。いくつかあった研修先のうちニュージーランドは治安がいいということもありこのプログラムを選びました。

現地での生活が始まり最初の一週間はホストファミリーや研修先の先生や生徒の英語を聞き取るのが本当に大変だった。渡航前にリスニングの勉強などもある程度やっていたが現地で生で聞くこととは全く難易度が別であるということに気づいた。しかし、粘り強くコミュニケーションをとることを続けた結果最後の週には聞き取ることができる機会が多くなったり、話したいことが話せるようになるといった小さい成長も感じることもできた。とにかく英語でコミュニケーションをとることを続けることが英語力向上のためには必要だと感じた。またニュージーランドは比較的親切な人やフレンドリーな人が多くとても過ごしやすかった。例えば公園で友達とサッカーをしていたら、一緒にやろうよと現地の学生が参加してきて友達になることもできた。今回の留学を通して英語力の向上だけでなく文化の違いや、コミュニケーションをとることの楽しさなど勉学以外のことも多く学ぶことができ人として成長することができた。留学をするということに不安がある人も多いと思いますが、その一歩を踏み出すことによって多くのことを得ることができるのでぜひ挑戦してみてください。



# 国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	オークランド大学 2022 年度春季
-----	--------------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	20000 円	
図書費	3000 円	
学用品費	0 円	授業に必要なものは学校から配布されます
携帯・インターネット費	3000 円	SIM 代
現地通学費	約 7000 円	(研修先まで 30~40 分)
教養娯楽費	9000 円	
被服費	1000 円	
雑費	15000 円	お土産代
その他	2000 円	例: 変圧器など
その他	円	例:
合計	60000 円	

## 渡航準備について

<b>1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか</b>
特にありません。
<b>2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか</b>
現金の用意方法: 日本で交換してから出発した。 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート
<b>3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか</b>
プリペイド SIM を日本で購入し、現地で交換した。 Wi-fi はホームステイ先と学校のものを利用した。
<b>4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか</b>
ティッシュペーパー、目薬、普段使用している薬類は必ず持っていくべきだと思った。 夏といっても朝夜は冷えるので、様々な気温に対応できる服装を用意したほうがよい。

## 現地情報

<b>1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 研修の相談窓口、現地の友人等)</b>
<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等: 研修先の相談窓口、ホストファミリー ) 特記事項: 三週間目の授業が終わった後 37.9 度の熱を出した。ホストファミリーに相談し、コロナの検査を簡易的に行ったが陰性だったので学校に連絡した。翌日の授業は休んだものの、すぐに回復したため翌月曜日からは学校に行った。
<b>2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？ その際どのように対処しましたか？</b>
防犯対策としては鞆を体から離さないように意識したり、お金やカードなどの貴重品をいくつかの鞆に分けたりした。基本的に都市部に夜遅くまでいることは少なく、暗くなる前には家に帰るようにした。実際にトラブルに巻き込まれたことは無かった。
<b>3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で</b>

使用できない時はカフェに行った。)

家のインターネットが繋がらなくなったことがあったが、ホストファミリーが対応してくれたため解決した。通信に関してこれといった問題はなかった。

## 滞在形態関連

<b>1) 留学中の滞在先の種類</b>
<input type="checkbox"/> 寮・アパート <input checked="" type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル
<b>2) 部屋の形態</b>
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 自分含め 3 人)
<b>3) 共有部分</b>
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可)
<b>5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)</b>
インド系の家庭で、自分以外にタイ、サウジアラビア、ロシアからの留学生がいた。それぞれに個室があり、顔を合わせるのは食事の時くらいであったが互いの文化を知るいい機会だった。基本的に何か困ったことがあればすぐに聞けば対応してくれるので、自分の意思を伝えることをためらわないのが大切だと思う。

## プログラム選択の参考となる点を記載してください

<b>1) 研修先での役立つと感じたプログラムや内容</b>
Lesson1 では授業で文法や単語について学習(復習)し、最終週に確認テストを行った。その後に担任の先生と1対1でフィードバックをもらうことができ、特に Writing について細かく改善点を聞くことができた。Lesson2では週ごとに一つ課題に取り組む中で、クラスメイトとコミュニケーションを多くとる必要があるため Speaking の練習になった。
<b>2) 課外プログラムについて</b>
オークランド大学の学生との会話や、先生との一対一で英語について質問できたりするプログラム以外にも、美術館に行ったりするようなプログラムが開かれていた。参加するかしないかは自由なので、もし時間があれば参加することをおすすめする。
<b>3) 滞在先・現地での生活に関すること</b>
家の周りはスーパーマーケット以外基本的に何もないので、午前中に授業を受け午後には都市部を散策したり観光地に行ったりしてから家に帰るという生活を送っていた。また、生活のなかで人種やジェンダーの多様性を感じる部分が多く、日本ではなかなか体験できない価値観を学ぶことができた。

## 留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

私がニュージーランドを留学先を選んだ理由の一つに、何があるかあまりわからない土地だということが挙げられる。実際に現地生活してみても、自分の考える「普通」とは何だろうとを感じる場面が多かった。多様性についてよく考えることができる土地なのだと思う。

授業や、ルームメイトとの交流の中では、国際日本学部で一年勉強してきたことが役に立つ場面が多かった。授業で英語を使う機会が多いため現地でも物怖じせず英語を使えたことや、日本の文化についても聞かれることが多く、例えばアニメーション文化論などの授業で学んだことを少しだけ説明したりするなど、非常に有意義な時間を過ごせた。

生活面では、日本にいたときよりも水や電気を大切にすることを意識する必要があるが、それほど大変には感じなかった。学校近辺を散策したり、オークランド大学の e-sports 施設が主催するイベントに参加したりと、観光地に行く以外にもたくさん現地の生活を体験することができた。

# 国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	オークランド大学
-----	----------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	35000 円	
図書費	0 円	
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	1,540 円	SIM カード購入費
現地通学費	6,664 円	(研修先まで 40 分)
教養娯楽費	4200 円	施設入場料
被服費	0 円	
雑費	13000 円	
その他	20000 円	例:お土産
その他	円	例:
合計	80404 円	

## 渡航準備について

### 1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか

申し込む時点ではありませんでしたが、ピザを申請後、アプリがシステムエラーで開けなくなることが度々あったので、申請が完了したら申請完了メールの印刷やピザのデータが記載されている画面をあらかじめスクリーンショットしておくと思いたいです。

### 2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか

現金の用意方法: 日本での両替, 現地での両替

その他用意したもの:  クレジットカード     デビットカード・キャッシュパスポート

### 3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか

日本で購入

### 4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか

準備して良かったもの: ハンガー・物干し・スリッパ・日本食・ハンディ扇風機・保湿剤(ボディクリームなど)・防水のパーカー  
 準備したほうが良かったもの: 自分の部屋に置いてあるもの・厚手の長袖・ポシェット・コロコロ・ネックピロー・ビニール袋(中身が見えない物を多めに)・ウェットティッシュ(多めに)・箱ティッシュ・塗り薬・絆創膏(多めに)

## 現地情報

### 1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 研修の相談窓口、現地の友人等)

なし     あり (問題の内容や相談した人等: )

特記事項:

### 2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？

事前学習でいくつかの注意事項については話をお聞きしました。その他は、現地の学校の先生方やホストファミリーが教えてくれました。

### 3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で

使用できない時はカフェに行った。)

基本的に問題なく使う事ができましたが、家や学校の Wi-Fi は時折調子が悪く、上手く接続できなかった時がありました。深刻な問題になるほどではなかったです。

滞在形態関連	
1) 留学中の滞在先の種類	
<input type="checkbox"/> 寮・アパート <input checked="" type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル	
2) 部屋の形態	
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数   人)	
3) 共有部分	
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
よそのご家庭で生活することになるので、最初は気をつかうことが多くストレスが溜まりやすいと思いますが、思い切ってホストファミリーに自分の気持ちを素直に伝えてみると少し気分が軽くなるかもしれません。留学生を何度も受け入れているご家庭が多いので、きっと理解してくれると思います。	

プログラム選択の参考となる点を記載してください	
1) 研修先での役立つと感じたプログラムや内容	
Meet2chat	
2) 課外プログラムについて	
週末にツアーが組まれていましたが、費用の理由から参加しませんでした(最低でも100ドル以上はかかるものがほとんどでした)。	
3) 滞在先・現地での生活に関すること	
日本とはルールが違う部分が多々あるので、慣れるまでに少し時間が必要だと思います。特に貴重品の管理は今まで以上にしっかりした方がいいです。実際に友人に起こったことですが、カフェで席を取るために置いていたエコバッグとウェットティッシュが無くなっていました(おそらく盗難だと思います)。その時は財布やパスポートなどは無事でしたが、荷物は肌身離さず持っていた方がいいと身をもって実感しました。	

### 留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

ニュージーランドに住む人々は多国籍だと言う話を聞いていたので、様々な文化に触れることができそうだと思います。当研修に参加する事決めました。実際に行ってみると、本当に様々な人種の人が出て、自分が外国人であるという意識はあまり芽生えませんでした。また、現地の人達はフレンドリーな人が多いので、困ったことがある時はためらわずに尋ねてみるといいと思います。学校での授業については、積極的に発言することで、英語を話す機会を得ることができるので、間違いを恐れずに挑戦してみるといいと思います。

# 国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

研修名	オークランド大学
-----	----------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	約 30000 円	
図書費	0 円	
学用品費	0 円	教科書は貸出
携帯・インターネット費	約 2500 円	
現地通学費	約 10000 円	研修先まで 50 分、バスで一本、キャンペーンで誰でも交通費が半額だった。
教養娯楽費	約 11000 円	
被服費	0 円	
雑費	0 円	
その他	約 16000 円	例:お土産
その他	円	例:
合計	約 70000 円	

## 渡航準備について

### 1)ピザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか

申請から承認されるまで時間がかかる場合があるため、出来るだけ早めに申込すると思います。

### 2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか

現金の用意方法: 日本の両替所で事前両替(約 30000 円分)+現地で両替(約 10000 円分)

その他用意したもの:  クレジットカード(2 枚)  デビットカード・キャッシュパスポート

### 3)現地で使用する通信手段(SIM カード、Wi-Fi)はどのように準備しましたか

空港に着いてすぐ旅行用 SIM を購入しました。有効期限が 1 か月だったのでちょうどよかったです。お店で店員さんが SIM の入れ替えまで行ってくれるため手間はほとんどかかりませんでした。ただ、使用できるデータ量が限られていたため出かけた際は Wi-Fi を各地で見つけてその環境下でスマホを使用しました。日本からも海外用 SIM を購入できます。自分で入れ替える手間はかかりますが、好きなデータ容量を選択できるためスマホをよく使用する方は事前に日本で購入する方がいいと思います。

### 4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか

日本からホストファミリーにお土産を用意しました。お菓子や文房具をもっていきましたが喜んで受け取ってくれました。事前にホストファミリーの情報をもらえるので家族構成に合わせて、お土産を選ぶことが出来ました。会話のきっかけになるのでお土産をもっていくことをお勧めします。そして、ニュージーランドは朝と昼の寒暖差が大きく朝は非常に寒いので長袖の上着等が必須です。雨が降るとより冷えるのでパーカーなどの羽織ものは持って行って良かったです。

留学に行く環境が変わってストレスを感じることも多いので自分が安心できるもの、例えばぬいぐるみやお気に入りの香りのものなどがあると良かったと思いました。

## 現地情報

### 1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例:研修の相談窓口、現地の友人等)

なし  あり (問題の内容や相談した人等: )

特記事項:

### 2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

繁華街は変わった人が多いとホストファミリーに聞いていたので必ず数人で行動しました。一つ問題に巻き込まれたことがありました。カフェで座席を確保するために友人がエコバッグを置いてくれたのですが席に戻るとなくなっていました。店員さんが忘れ物だと思って回収したか盗難かは定かではありませんが、盗難の可能性もあるので気をつけるべきだと身をもって知りました。

3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。  
 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

学校はもちろん町中にWi-Fiを利用できるスポットがあり、ショッピングモールには必ずフリーWi-Fiがありました。家のWi-Fiがたまに繋がらないことがありますが、長時間繋がらないことはなかったので大きな問題ではありませんでした。

### 滞在形態関連

1)留学中の滞在先の種類

寮・アパート    ホームステイ    ホテル

2)部屋の形態

個室    相部屋(同居人数    人)

3)共有部分

バス    トイレ    キッチン(  自炊可    自炊不可)

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

私が滞在先の家庭はご両親、お子さん2人、長期の留学生2人の計6人でした。最初は緊張していましたが、フレンドリーに接して下さい、本当の家族のように良くしていただきました。お子さんがいる家庭だったのでお風呂は早めに終わらせてほしい、というルールがありました。それ以外はほとんど自由でした。18歳以上は大人ということでも悪くも放任主義です。分からないことがあったときに察してもらえと思う自分でも聞いて、聞き取れなかったら必ず聞き返す、これが大事なことだと思います。

### プログラム選択の参考となる点を記載してください

1)研修先での役立つと感じたプログラムや内容

授業は1日4時間で2時間は文法、読解、聞き取り、もう2時間はスピーキングの授業でした。スピーキングの授業では毎週プレゼンがありました。プレゼンの構成やポイントなどアドバイスをしてくれるため非常に有意義だったと感じています。また、毎回フィードバックをもらえるので自分の課題をはっきりさせることが出来ました。

2)課外プログラムについて

研修校が毎週行っているスピーキングプログラムに参加しました。現地の大学生と少人数で会話できるので、授業よりも発言しやすい環境だと思いました。現地の大学生はボランティアで参加してくれているため、このプログラムは費用がかかりません。スピーキングのトレーニングをしたい方におすすめです。

3)滞在先・現地での生活に関すること

ニュージーランドは基本的に物価が高いです。レストランなどでは量と金額が見合っていると感じましたが、毎回外食をしているとかなりお金がかかってしまうためお昼ご飯は節約していました。具体的にはスーパーでパンとハム、チーズなどを買ってサンドイッチにしたり、1.5ドルのカップラーメンなどを買ったりしていました。日本からも即席のご飯を持っていきました。節約した分、放課後や休日のアクティビティにお金を使うことが出来たため、良かったと感じています。

#### 留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

ニュージーランドは多民族・多文化国家である、この点が研修校を選んだ大きな理由でした。正直にいうと、費用面の理由もありましたが、実際に滞在先のご家庭もそれぞれ異なる民族で日本では味わうことの出来ない雰囲気を感じる事が可能でした。アジア人も多いので差別も当然なく快適に過ごすことが出来ました。研修校の先生がおっしゃっていたことで印象的なことがあったのでここに共有します。英語を一生懸命話そうとしている人がいても誰も笑わない、こう伝えてくださいました。たしかに、日本語を話そうとしている外国人がいても日本人は笑わないのでそれと同じだと納得しました。それから間違えてもいいのだと思うことが出来、より積極的になれたと感じています。私は出発前かなり不安を感じていましたが、1週間もすれば現地での生活に慣れます。特にニュージーランドはフレンドリーな方が多いので留学に不安がある人も参加しやすいと思います。イレギュラーで今回は到着して最初の1週間、サイクロンの影響によりオンライン授業になってしまったためその点でより不安に感じましたがホストファミリーがサポートしてくれたため安心して過ごすことが出来ました。このプログラムに参加しなければ、バイト三昧だったはずの春休みが参加したことでも充実した春休みになりました。

# 国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)

<b>研修名</b>	オークランド大学派遣型研修
------------	---------------

留学費用項目	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	約 30000 円	
図書費	0 円	
学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	約 7000 円	Ahamo と trifa を使用。日本の電話番号が使えた。
現地通学費	約 11000 円	(研修先まで 1 時間)片道\$2.70
教養娯楽費	約 43000 円	
被服費	0 円	
雑費	50000 弱 円	お土産代など
その他	0 円	例:
その他	0 円	例:
<b>合計</b>	約 140000 円	Cash: 約 27000 円

## 渡航準備について

### 1)ビザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか

大学からビザ申請のやり方を日本語で説明している資料が配布されたので、特に困らなかった。  
しかし、アプリの不具合が多く申請後にアプリで確認しようとしてもエラーと表示されることがほとんどだったので、少し不安だった。  
ただ、ビザ申請受理のメールは届いていたので、正しくビザを取得することができ、問題なくニュージーランドへ入国できた。

### 2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか

現金の用意方法: 日本で外貨両替を行った。300\$分の現金を用意した。

その他用意したもの:  クレジットカード    デビットカード・キャッシュパスポート

### 3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか

Docomo が提供している ahamo を利用していたので、渡航後 15 日間は特別な設定を特にする必要なく利用できた。電話番号も日本のものを引き続き使えた。15 日後は、ahamo のプラン上、低速になるので trifa を利用した。どちらも sim カードを交換する必要ないので楽だった。

大学、ホームステイ先では無制限で WiFi を利用できた。

### 4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか

雨や肌寒い日もあるので、防風防水の上着を一枚持っていくと便利。  
また、サンダルがあると便利だった。

## 現地情報

### 1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 研修の相談窓口、現地の友人等)

なし    あり (問題の内容や相談した人等:    )

特記事項:

### 2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

特に危険な場面に遭遇したことはないが、暗くなる前には帰るようにしていた。

### 3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。



(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

特に問題なし。

滞在形態関連	
1)留学中の滞在先の種類	
<input type="checkbox"/> 寮・アパート <input checked="" type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル	
2)部屋の形態	
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 人)	
3)共有部分	
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
私のホームステイ先では、トイレとバスが私専用にあっただけで非常に良かった。オセアニアは特に水不足だと聞いていたが、私が滞在した年は降水量が多く、水不足ではなかったためシャワーの時間制限も無かった。コンセントを使用するために、変換プラグと場合によっては変圧器を忘れずに。	

プログラム選択の参考となる点を記載してください	
1)研修先での役立つと感じたプログラムや内容	
旅行ツアー:学校から学生向けの日帰り、泊まりのツアーが提供されており週末気軽に旅行することができる。私は、タウポ、ロトルアという車で3時間くらいのところにある観光地のツアーに参加した。	
2)課外プログラムについて	
旅行ツアーの他に、放課後に参加できるイベントが週に1~2度開催されている。美術館ツアー、ボウリング、映画鑑賞、アイスクリームの工場ツアーなど。無料で参加できるものも多く、新しい友達も作りやすい。	
3)滞在先・現地での生活に関すること	
オークランドは、治安も比較的良く初めての留学の場所にはピッタリである。アジア人、白人黒人など様々な国出身の人々が共生しており、異文化を感じることができた。バス路線が市内を網羅しており、市内ほとんどの場所は公共交通機関を利用して自力で行くことが可能だ。	

### 留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

寒いのが苦手なので、留学するならオセアニア地域がいいなと思ったのと、スケジュール的な面(出発日、帰国日、期間など)からニュージーランドを選択した。海外経験はほぼゼロなので、海外を肌で感じてみたかったというのが留学を決めた理由である。学校は語学学校のような感じで、英語を母国語としない生徒がほとんどだった。時期的に大半が日本人だったが、韓国、中国、香港、タイなどから来る学生もいて、友達になることができた。現地の学生と一緒に受ける授業ではなかった。しかし、授業中は英語で話すルールで、発表も英語で行わなければならないため英語を使う機会は増えると思う。また、他国からの友達との会話は基本英語なので、授業外でも英語を話す機会はあった。しかし、日本人が多いのも事実であるため、海外経験が既にある方や、ある程度日常会話や授業で使うような英語をスラスラ話せる人にとっては少し物足りなく感じると思う。ホームステイは本当に家庭によって様々である。移民が多い国柄もあり、ニュージーランド以外の出身の家庭に滞在していた友達も多かった。私のホストマザーがブラジル出身の方だった。しかし、会話は英語なので特に出身国にこだわりを持つ必要はない。中には家族と上手く関わることが出来ず、悩む人もいると思うが勇気を出してコミュニケーションを取ることが大切。また、学校では日本海外問わず出身の違う様々な生徒が集まってくるので、たくさん友達を作って有意義な留学生活を送ってほしい。